

水橋分館サタデー 「こども防災教室」

1月
21日
土



第8回サタデー
スクールで「こども
防災教室」が開催さ
れました。県防災
士会が講師となり、
「自分の命を守るた
めに!!」をテーマと
した講話とクイズ
を行いました。その後の防災グッズ作りでは、キッチンペーパーを使ったマスクや、ビニール袋で雨がっぱなどを作りました。子どもたちは防災意識の向上だけでなく、身近な日常品を使って自分の手で作ることで物の大切さも学べたようです。

南高分館ガーデニング教室 「洋ランの寄せ植え」

1月
21日
土



全8回のガーデニング教室の最終回となる今回は、ランとカトレアを使用した華やかな寄せ植えを作りました。色づきや大きさの違うランと、色や花の咲き方が違うカトレアの合わせ方を悩みましたが、楽しく完成させることができました。参加した皆さんは、完成作品の豪華さに大満足の様子でした。

町B&G海洋センターが 最優良表彰

1月
24日
火



▲左端が上野副町長

第9回B&G
全国サミットが東京都で開催され、町B&G海洋センターが最優良表彰を受けました。同センターは、10年連続で最高の「特A」評価を受けています。10年連続は全国で9カ所のみで、県内6カ所あるセンターの中では初めての功績です。また、昨年度の同センターの利用人数は約9万5千人で、全国109カ所中3位となりました。

東水沼自治会どんど焼き

1月
8日
日



東水沼自治会主催でどんど焼きが行われ、けんちん汁やポップコーンなどたくさん料理が振る舞われました。その後、酉年生まれの年男男女を中心に、正月飾りなどを入れたどんど小屋に火をつけました。子どもたちは、その火でまゆ玉を焼き、この1年が健康でいられるようにと祈りながら食べました。

大島浩さんが名誉農業士に 石下尚美さんが女性農業士に認定

1月
10日
火



県公館で県農業士認定式が行われ、名誉農業士として大島浩さん(西水沼)が、女性農業士として石下尚美さん(東水沼)が県知事から認定を受けました。大島さんは、平成13年から県農業士として活動し地域農業の発展に尽力されています。石下さんは、農業経営のほか野菜ソムリエとして芳賀チャンネルへの出演や地産地消活動などで活躍されています。

みずはし保育園サッカー教室

1月
13日
金



みずはし保育園で栃木SCのサッカー教室が行われました。この日は、栃木SCのコーチ2人がみずはし保育園を訪れ、5歳児さくら組の子どもたちが参加しました。ボールを使ったさまざまな遊びをしたり、シュートの練習をしたり、子どもたちは歓声を上げながら楽しんでいました。

水橋地区子ども会育成会連合会 「キャンドル作り&ゲーム大会」

12月
23日
金



水橋地区子ども会育成会連合会の親子行事として「キャンドル作り&ゲーム大会」が開催され、親子120人が参加しました。いろいろなパーツを使って心温まるかわいい「クリスマスキャンドル」を作り、子どもたちからは「早くキャンドルに火をつけたい」「楽しかった」などうれしそうなお声がありました。

水橋分館主催 「第3回おやこ料理教室」

12月
24日
土



生涯学習センターで、最終回となるおやこ料理教室が行われ、「クリスマス用クッキー」と「あったかスープ」を作りました。子どもたちは、発想豊かにさまざまな形のクッキーを楽しく作りました。全3回の教室を通じて、子どもたちは食育の大切さと食べ物や家族に感謝する心を育てたようです。

新春ミニコンサート 「箏と物語の響宴」

1月
7日
日



総合情報館交流ラウンジで、「箏と物語の響宴」と題した新春ミニコンサートが行われました。数々の賞を受賞している箏奏者前川智世さんと津野田智代さんの演奏に合わせ、司書がお正月にちなんだ絵本や詩を朗読し、その後もお二人の華やかな演奏が続きました。演奏会前後は、抹茶が振る舞われ、訪れた皆さんは新春にふさわしい優雅な時間を過ごしました。

タウンレポート

Winter



Town Report

七井暁美さんが 厚生労働大臣表彰

11月
11日
金



平成28年度全国社会福祉大会が東京都で開催され、社会福祉事業功労者として、みずはし保育園長七井暁美さん(与能)が表彰を受けました。これは、多年にわたり社会福祉およびボランティア、各分野の功労者に対し厚生労働大臣から表彰されるものです。七井さんは「多くの子どもたちや保護者の方々、職場の皆さんとの『出会い』と『支援』により今日に至っている。今後も町の保育の向上のため努めていきたい」と話していました。

芳賀東小備前颯月さんが 人権に関する作文で優秀賞

12月
9日
日



「平成28年度人権に関する作文」で、芳賀東小学校4年生備前颯月さんが優秀賞を受賞しました。備前さんは「ぼくの成長」という題名で、友達との関係で悩んだり立ち直ったりしたことについて書きました。今回の入賞について「家族のみんなも喜んでくれた。とてもうれしい」と話していました。今回は、県内541校から66,753編の応募がありました。